



平成 29年 8月 29日
青森河川国道事務所
青森県
十和田市

「奥入瀬せせらぎ体感プロジェクト」を実施します

- 「奥入瀬溪流」は、我が国が世界に誇る貴重な自然環境や美しい自然景観を有しており、後世に守り伝えていかなければならない国民共有の財産である一方、奥入瀬溪流区間は多くの自動車が行き交っており、歩行者や自転車利用者の安全性が脅かされたり、自動車の走行音により奥入瀬溪流の『音』が楽しめない状況が見られます。
- 現在「青樫山バイパス」の整備を進めておりますが、バイパス完成前の奥入瀬溪流の環境改善への取り組みとして、「奥入瀬せせらぎ体感プロジェクト」と題し、溪流区間を通行する車両に対して広域迂回や通行自粛といった、「自発的な協力のお願い」を下記のとおり実施します。

記

1. 日 時 : 平成29年9月2日(土)～3日(日) 10:00～13:00

2. 場 所 : 国道102号奥入瀬溪流区間(惣部交差点～子ノ口交差点)

3. 内 容 : ①広域迂回のお願(運送業対象)
②通行自粛のお願(全車両対象)

※交通規制ではありません。自発的に車両通行を控えていただくことをお願いするものです。

- ・実施当日は、協力いただいた方に対して記念品の配布や、地元「十和田西高等学校観光科」の生徒さんによるボランティアガイド等を予定しております。
- ・期間中、プロジェクトに関するパネルを奥入瀬溪流館、石ヶ戸休憩所で展示いたします。パネルでは、今回の取り組みにご賛同・ご協力いただいた企業等もご紹介しております。
- ・9月2日(土)は「音環境調査」も実施いたします。時間や内容等については8月17日実施(参考添付:8月10日記者発表)と同様です。

4. その他 :
・当日現地を取材される場合は、本取り組みの主旨より、溪流区間への上記時間帯における車の進入は極力ご遠慮いただくよう、ご協力をお願いします。
・プロジェクトは、10月に例年行われる「エコロードフェスタ」との同時開催も予定しており、別途お知らせいたします。
・プロジェクトの詳細については、こちらをご覧ください。

【URL】<http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/road/topic/oirase/index.html>

<記者発表先:青森県政記者会、建設関係専門紙>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所 (直通) 017-734-4570

建設専門官 須藤 昌二 (内線 460)

「奥入瀬せせらぎ体感プロジェクト」 当日取材の留意事項等について

1. 取材時ご留意いただきたい事項

- ・当日は、取材に入る前に「十和田湖温泉郷駐車場」の受付テントまでお越しください。
- ・当日 10:00～13:00は、今回のプロジェクト主旨からも、極力溪流区間内（惣部交差点～子ノ口交差点）への取材車両進入はご遠慮願います。
- ご協力いただける場合は、当日運行する「臨時バス」に無料で乗車いただけるパスを、「十和田湖温泉郷駐車場」受付にてお渡しいたします。※ただし、ご乗車いただける時間は 10:10 発の便以降となります。

2. 具体的な実施内容及び時間

① 音環境調査

実施日時：9月2日（土） 9:00～10:00、11:00～12:00

※実施場所や内容・メンバーは、8月17日と同様

② 「十和田西高生」によるボランティアガイド

実施日時：9月2日（土）、3日（日）

時 間：1回目 10:10～（ガイドは10:22～約70分）

2回目 11:10～（ガイドは11:22～約70分）

3回目 12:15～（ガイドは12:27～約70分）

場 所：石ヶ戸バス停～雲井の滝バス停

※「十和田湖温泉郷駐車場」から、それぞれ上記時間に
出発します。

③ 観光客や通行車両へのアンケート調査

実施日時：9月2日（土）、3日（日）9:00～15:00

場 所：子ノ口駐車場、石ヶ戸休憩所、奥入瀬溪流館駐車場

※ 10:30～11:30に石ヶ戸休憩所にて、溪流区間を通行した車両に対
する聞き取り調査やビデオ調査等を予定しております。

④ プロジェクトに関するパネル展示

実施日時：9月2日（土）、3日（日）8:30～16:30

場 所：奥入瀬溪流館、石ヶ戸休憩所

※溪流館では、プロジェクトに関するパネルのほか、NPO法人「奥入瀬自然観光資源研究会（おいけん）」からお借りした奥入瀬溪流の自然に係るパネル展示や、奥入瀬の四季の映像も放映予定です。

3. 上記に係る問い合わせ・連絡先

青森河川国道事務所 調査第二課 須藤・三浦

T E L : 0 1 7 - 7 3 4 - 4 5 7 0（直通）

位置図

期間：2017年9月2日(土)・3日(日) 午前10時～午後1時

この区間への車両の侵入はご遠慮ください。



十和田湖温泉郷 駐車場周辺マップ



奥入瀬溪流で「音環境調査」を実施します

- 「奥入瀬溪流」は、我が国が世界に誇る貴重な自然環境や美しい自然景観を有しており、後世に守り伝えていかなければならない国民共有の財産です。
- しかしその一方で、奥入瀬溪流区間は多くの自動車が行き交っており、歩行者や自転車利用者の安全性が脅かされたり、自動車の走行音により奥入瀬溪流の『音』が楽しめない状況が見られます。
- そうした状況を改善するため、現在「青楓山バイパス」の整備を進めておりますが、現況で「せせらぎの音」等の自然音がどのくらい阻害されているのか、また奥入瀬溪流を取り巻く全ての『音』について人がどのように感じるか等を把握するため、地元の方にも参加いただき「音環境調査」を実施します。

記

1. 日 時 : 平成29年 8月17日(木) (1回目) 9:00~10:00
(2回目) 11:00~12:00
※天候により、変更となる場合もあります。
2. 場 所 : 奥入瀬溪流「阿修羅の流れ」付近 ~ 「千筋の滝付近」
※参加者は8時「奥入瀬溪流館」駐車場集合
3. 内 容 : ①支配音識別調査
5秒毎の各瞬間において、何の音が支配的(一番大きい)かを音種別に識別しながら音の測定を実施。(1時間あたり720回測定)
②聴感記述調査
現地で聞こえた音が「何処から聞こえる何の音か、どんな音で、聞こえた感じ、聞いてどんな思いをしたか」などについて記述する調査を実施。

※地元の方には、②の調査に参加いただく予定です。
4. その他 : 本調査は「奥入瀬せせらぎ体感プロジェクト」の一環として実施します。
プロジェクトについての詳細は、こちらをご覧ください。
【URL】<http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/road/topic/oirase/index.html>

<記者発表先：青森県政記者会、建設関係専門紙>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所 (直通) 017-734-4570
建設専門官 須藤 昌二 (内線 460)

【添付資料】

調査箇所および集合場所位置図

